

# CHECK POINT 3200 アプライアンス



## CHECK POINT 3200 アプライアンス

コンパクトな筐体で支社・支店環境や小規模環境向けのセキュリティを実現

### メリット

- 最も高度な脅威対策機能を実装
- SSL 暗号化トラフィックの検査時でも妥協のないパフォーマンスを発揮
- 将来を見据えたテクノロジーで今後起こりうるリスクに対応
- 統合管理コンソールで管理作業を簡素化

### 特長

- コンパクトなデスクトップ型の筐体
- シンプルな導入と管理
- サイト間およびクライアント/サイト間VPNにより、支社・支店環境でのセキュアな接続を実現
- 冗長化とアプライアンス・クラスタリング技術により、単一障害点を排除

## 概要

Check Point 3200は、包括的なセキュリティ技術を統合した、支社・支店環境や小規模環境向けのセキュリティ・アプライアンスです。コンパクトなデスクトップ型の筐体に、320 GBのハードディスクを搭載しています。実運用環境で高度な脅威対策を実行できるように最適化されており、強力なセキュリティで組織の重要な資産や環境を保護します。

## 包括的な脅威対策

急増するマルウェア、巧妙化する攻撃手法、未知の脆弱性を悪用するゼロデイ脅威の台頭など、深刻化する脅威のトレンドに対処するためには、組織のネットワークやデータを確実に保護する従来とは異なったアプローチが求められています。チェック・ポイントでは、完全に統合された脅威対策技術と、第三者機関から高評価を得ているSandBlast™ Threat EmulationおよびThreat Extractionの組み合わせによって、高度な脅威やゼロデイ攻撃に対する包括的なセキュリティを実現しています。

実運用環境におけるパフォーマンス <sup>1</sup>	
SecurityPower™ Units (SPU)	250 SPU
ファイアウォール・スループット	2.1 Gbps
IPSスループット	460 Mbps
NGFWスループット (Firewall, Application Control, IPS)	260 Mbps
Threat Preventionスループット <sup>2</sup>	140 Mbps
理想的なテスト環境におけるパフォーマンス (RFC 3511、2544、2647、1242)	
ファイアウォール・スループット (1518バイトUDP)	4 Gbps
接続数/秒	48,000
同時接続数	320万
VPNスループット (AES-128)	2.25 Gbps
IPSスループット	1.44 Gbps
NGFWスループット (Firewall, Application Control, IPS)	1.15 Gbps

<sup>1</sup> 実環境に近づけたトラフィックとコンテンツ、一般的なルールベース、NAT、ログ機能や最新の脅威対策機能をオンにした状態で行われています。 <sup>2</sup> Firewall, IPS, Application Control, Antivirus, Anti-Bot, URL Filtering

### 3200セキュリティ・アプライアンス

- ① 管理ポート (10/100/1000Base-T RJ45)
- ② 10/100/1000Base-T RJ45 ポート x 5
- ③ USBポート x 2 (ISOインストール用)
- ④ RJ45/micro USB コンソール・ポート
- ⑤ 電源接続端子



## オールインワン・セキュリティ・ソリューション

包括的な統合セキュリティ・ソリューションである Check Point 3200アプライアンスには、次の2つのパッケージが用意されています。

- NGTP (Next Generation Threat Prevention) : IPS、Application Control、Antivirus、Anti-Bot、URL Filtering、Email Securityの各機能で高度なサイバー脅威に対応
- NGTX (Next Generation Threat Extraction) : NGTPに SandBlast Zero-Day Protection (Threat EmulationおよびThreat Extraction)を追加したパッケージ

## 暗号化トラフィックの検査

インターネットでは、セキュリティ上の理由から、通信をHTTPS、SSL、TLSで暗号化する動きが広がっています。しかし、この取り組みにはデメリットもあります。従来型のセキュリティ・ソリューションでは、暗号化トラフィックは検査できないため、SSL/TLSが不正なファイルを密かに送信するための攻撃経路として悪用される危険性があるのです。Check Point Threat Preventionは、暗号化SSL/TLSトンネルの検査に対応しており、暗号化トラフィックに潜むセキュリティ脅威を検出できます。また、暗号化通信で行われる、組織のポリシーに違反するWebサイトの閲覧や業務データのやり取りも確実に発見することが可能です。

## クラス最高レベルの管理機能

セキュリティ管理機能を内蔵するチェック・ポイントの各アプライアンスは、ローカルでの管理に加えて、統合セキュリティ管理コンソールから集中管理することも可能です。ローカル管理では、そのアプライアンス自体と、ペアとなるハイ・アベイラビリティ構成のアプライアンス1台を管理できます。集中管理する場合、管理者はCheck Point Security Managementサーバを使用することで、内部セキュリティ、メイン・サイト、リモート・サイトを含むネットワーク全体のセキュリティ・ポリシーを一元的に定義できます。

## 既知およびゼロデイの脅威を阻止

3200アプライアンスは、Antivirus、Anti-Bot、SandBlast Threat Emulation (サンドボックス)、SandBlast Threat Extractionの各技術によって、既知と未知の両方の脅威から組織を保護します。

Check Point SandBlast Zero-Day Protectionソリューションの一つである、クラウドベースのThreat Emulationエンジンは、検出を免れる手法によりハッカーがサンドボックスの回避を試みる手前のエクスプロイト・フェーズで、マルウェアを検出します。ファイルを素早く隔離し、仮想サンドボックス内で実行して検査するThreat Emulationエンジンは、悪意のある挙動をネットワーク侵入前に検出することが可能です。この革新的なソリューションでは、クラウドでのCPUレベルの検査技術とOSレベルのサンドボックス技術の組み合わせと、その業界随一の高い検出率により、危険性の高い攻撃コードやゼロデイ攻撃、標的型攻撃による感染を防ぎます。

さらに、SandBlast Threat Extractionは、攻撃に利用されやすいコンテンツ (アクティブ・コンテンツや組み込みオブジェクトなど)を削除して、潜在的な脅威が排除されたコンテンツのみで再構成します。ユーザには無害化されたファイルが速やかに提供されるため、ビジネス・フローの維持に効果的です。

	NGTP	NGTX
	既知の脅威を阻止	既知およびゼロデイの攻撃を阻止
Firewall	✓	✓
VPN (IPSec)	✓	✓
IPS	✓	✓
Application Control	✓	✓
Anti-Bot	✓	✓
Anti-Virus	✓	✓
URL Filtering	✓	✓
SandBlast Threat Emulation	✗	✓
SandBlast Threat Extraction	✗	✓

## 技術仕様

### ネットワーク

#### ネットワーク接続

- アプライアンス 1 台あたりの物理および仮想 (VLAN) インタフェース数 (合計): 1024/4096 (単一のゲートウェイ/バーチャル・システムを使用)
- 802.3ad パッシブ/アクティブ・リンク・アグリゲーション
- レイヤ2 (透過) およびレイヤ3 (ルーティング) モード

#### ハイ・アベイラビリティ

- アクティブ/アクティブおよびアクティブ/パッシブ - L3 モード
- セッション同期 (ファイアウォールとVPN)
- セッション・フェイルオーバー (ルーティング変更)
- デバイスおよびリンク障害の検出
- ClusterXL または VRRP

#### IPv6

- 機能: Firewall, Identity Awareness, Mobile Access, App Control, URL Filtering, IPS, Anti-Bot, Antivirus
- NAT66, NAT64
- CoreXL, SecureXL, HA with VRRPv3

#### バーチャル・システム

- 最大: 10

### ルーティング

#### ユニキャストおよびマルチキャスト・ルーティング (SK98226を参照)

- OSPFv2 および v3, BGP, RIP
- スタティック・ルート, マルチキャスト・ルート
- ポリシー・ベースのルーティング
- PIM-SM, PIM-SSM, PIM-DM, IGMP v2 および v3

### ハードウェア

#### 基本構成

- オンボード 10/100/1000Base-T RJ-45 ポート x 6
- 8GB メモリ
- 電源 x 1
- 320GB ハードディスク・ドライブ x 1

#### 電力要件

- AC 入力電圧: 90~264V
- 周波数: 47~63Hz
- 電源定格 (電源 1 台): 40W
- 最大消費電力: 29.5W
- 最大熱出力: 100.7 BTU/時

#### 寸法

- エンクロージャ: デスクトップ・サイズ
- インチ法 (幅 x 奥行 x 高) 8.28 x 8.27 x 1.65 インチ
- メートル法 (幅 x 奥行 x 高) 210.3 x 210 x 41.9 mm
- 重量: 1.3 kg

#### 動作環境条件

- 温度: 0~40度 (摂氏)
- 湿度: 5~95% (結露なきこと)

#### 保管条件

- 温度: -20~70度 (摂氏)
- 湿度: 60度 (摂氏) で 5~95% (結露なきこと)

#### 適合規格

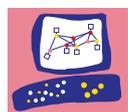
- 安全性: UL60950-1, CB IEC60950-1, CE LVD EN60950-1, TUV GS
- エミッション: FCC, CE, VCCI, RCM/C-Tick
- 環境: RoHS II, \*REACH, \*ISO14001

## オーダー情報

#### 基本構成<sup>1</sup>

3200 Next-Gen Threat Prevention、2 台までのゲートウェイに対応したローカル管理機能をバンドル	CPAP-SG3200-NGTP
3200 Next-Gen Threat Extraction、2 台までのゲートウェイに対応したローカル管理機能をバンドル	CPAP-SG3200-NGTX
ハイ・アベイラビリティ構成用 3200 Next-Gen Threat Prevention Appliance	CPAP-SG3200-NGTP-HA
ハイ・アベイラビリティ構成用 3200 Next-Gen Threat Extraction Appliance	CPAP-SG3200-NGTX-HA
<b>スペア、その他</b>	
交換用 AC/DC 電源 (3200 アプライアンス向け)	CPAC-PSU-3200
シングル・シャーシ・ラック・シェルフ (3200 アプライアンス向け)	CPAC-RM-3200
シングル/デュアル・シャーシ・ラック・シェルフ (1400 および 3200 アプライアンス向け) <sup>2</sup>	CPAC-RM-1400/3200

<sup>1</sup> SKUは、2年分と3年分用が用意されています。詳細についてはオンライン製品カタログをご覧ください。 <sup>2</sup> 2016年第3四半期より注文受付開始予定



**Check Point**<sup>®</sup>  
SOFTWARE TECHNOLOGIES LTD

WE SECURE THE FUTURE

---

製品に関するお問い合わせ

**チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ株式会社**

〒160-0022 東京都新宿区新宿 5-5-3 建成新宿ビル6F Tel:03 (5367) 2500 E-mail:info\_jp@checkpoint.com <http://www.checkpoint.co.jp>

©2016 Check Point Software Technologies Ltd. All rights reserved.

※記載された製品仕様は予告無く変更される場合があります。最新の仕様については、弊社または販売会社まで、直接お問い合わせ下さい。

P/N EDB44U0 2016.5